

## 令和4年度 江東商業高等学校 年間授業計画（1学年用）

教科：（芸術） 科目：（美術I） 単位数：（2単位） 対象：（第1学年 B組・D組）

教科担当者：（B組：仲間）（D組：仲間）

使用教科書：（美術I 光村図書）

教科・科目の目標：

芸術の幅広い視点から美術において、造形的な見方、考え方を働かせて、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに幅広く関わる資質、能力を育成することを目指す。

評価の観点：

【知識・技能】：知	【思考・判断・表現】：思	【主体的に学習に取り組む態度】：主
表現題材における内容を、美的体験を通して理解して、具体的に表現する技能を身につけていく。	表現題材における課題を自ら発見し、発想や構想を具体的な表現へと、解決する力を身につけていく。	美術文化と幅広く関わり、造形的な見方、考え方を働かせ、主体的に表現制作に取り組む態度を身につけていく。

単元項目	学習内容	表現			評価規準	評価の観点			配当時数
		絵 ・ 彫	デ 映	鑑 賞		知	思	主	
1 学 期	○鉛筆デッサン「私の手」	○		○	〔知〕 自分の手の特徴や美しさを基に、形や質感も捉え、空間を鉛筆で表現する技能を身につけていく。 〔思〕 自分の手の特徴や美しさを基に形や質感も捉え、空間を発想、構想することを身につけていく。 〔主〕 自分の身体の特徴や美しさに気付き、鉛筆デッサンの表現制作に主体的に取り組む態度を身に付けていく。	○	○	○	10
	○自画像「子供の頃の写真をもとに」	○		○	〔知〕 自己の内面を見つめ、今の気持ちやその時の撮影者の思いも含め、自分らしい印象を基に構図や表情などの効果を考え、アクリルガッシュで表現する技能を身に付けていく。 〔思〕 自己の内面を見つめ、今の気持ちやその時の撮影者の思いも含め、自分らしい印象を基に、構図や表情の効果を考え、発想、構想することを身に付けていく。 〔主〕 写真表現の可能性や絵画表現への応用を理解して、子供の頃の写真をもとにした表現制作に、主体的に取り組む態度を身に付けていく。	○	○	○	15
2 学 期	○デザイン「ポテトチップスパッケージ」	○		○	〔知〕 入れるものイメージを基に、形や色彩などの効果を考え、美しく機能的なパッケージデザインをアクリルガッシュで表現する技能を身に付けていく。 〔思〕 入れるものイメージを基に、形や色彩などの効果を考え、美しく機能的なパッケージデザインを発想、構想することを身に付けていく。 〔主〕 暮らしの中の使うデザインの有様を理解するとともに、パッケージデザインの表現制作に主体的に取り組む態度を身に付けていく。	○	○	○	14
	○人物「私の好きな有名人」	○		○	〔知〕 対象のイメージを基に、想像や空想を加えて、構図や色彩の効果を考え、アクリルガッシュで表現する技能を身に付けていく。 〔思〕 対象のイメージを基に、想像や空想を加えて、構図や色彩の効果を考え、発想、構想することを身に付けていく。 〔主〕 対象のイメージを基に、想像や空想を加えて、構図や色彩の効果を考え、表現制作に主体的に取り組む態度を身に付けていく。	○	○	○	13
3 学 期	○ポスター「自己PRポスター」	○		○	〔知〕 伝えたいメッセージを形や色彩、写真やイラストレーション、文字などによる伝達効果を考え、アクリルガッシュで表現する技能を身に付けていく。 〔思〕 伝えたいメッセージを形や色彩、写真やイラストレーション、文字などによる伝達効果を考え、発想、構想することを身に付けていく。	○	○	○	18

合計 70